平成28年9月10日号(第165回)

# 阿俊溜通信

公立阿伎留医療センターは、医の心を重んじ、患者の生命と健康と 生活の質を考える良質の医療を実践し、地域医療の最適化に努力します。

9月上旬は残暑が厳しい時期ですが、下旬になると日が暮れるの も早くなり、夜の温度も下がってきます。今までと同じような服装 やエアコン設定をしていると、冷えすぎて体調を崩してしまうおそ れがあります。

季節の変わり目、体調管理に十分気を付けましょう。



今回の阿伎留通信は、

# - 「認定看護師って何?」-

をテーマに皮膚・排泄ケア認定看護師の滋野 幸絵主任よりお話しさせて頂きます。

2016年1月現在、日本には21分野、15,817名の認定看護師がおり、全国の病院やクリニック、訪問看護ステーション、介護保険施設などで活動しています。

公立阿伎留医療センターには4分野(緩和ケア、がん化学療法看護、感染管理、皮膚・排泄ケア)6名の認定看護師が勤務しています。今回はこの認定看護師についてご紹介を させて頂きます。

#### ■認定看護師ってどんな看護師?

医療の高度化や専門化が進む医療現場において、 水準の高い看護を実践できると認められた看護師です。 分野ごとに日本看護協会が認定しています。

### ■認定看護師とはどんな資格?

看護師として5年以上の実践経験を持ち、日本看護協会が定める615時間以上の認定看護師教育を修め、認定看護師審査に合格すると取得できる資格です。



## 21の認定看護分野

感染管理	糖尿病看護	乳がん看護
皮膚・排泄ケア	認知症看護	小児救急看護
緩和ケア	摂食・嚥下障害看護	慢性心不全看護
がん化学療法看護	脳卒中リハビリテーション看護	慢性期呼吸器疾患看護
集中ケア	訪問看護	透析看護
救急看護	手術看護	がん放射線療法看護
がん性疼痛看護	新生児集中ケア	不妊症看護

#### ■どんな活動を行っているの?

それぞれの専門性を発揮しながら患者様、ご家族様により良い看護を提供できるよう、 認定看護師の役割である「実践・指導・相談」を行い看護の質の向上に努めています。

例えば、自らが手本となり専門的な知識や技術などを他の看護師に指導したり、病棟や外来での問題や疑問の相談に乗り、改善策が導き出せるように支援するなどの活動を行っています。

#### ■皮膚・排泄ケア分野の認定看護師のご紹介

今年度、公立阿伎留医療センターには、新たに皮膚・排泄ケア分野の認定看護師が誕生しました。皮膚・排泄ケア認定看護師とはどのような活動を行うのか簡単にお話ししたいと思います。

皮膚・排泄ケア分野とは、褥瘡(床ずれ)などの創傷ケア、 ストーマ(人工肛門や人工膀胱)ケアや失禁ケア等の排泄管 理を行う分野です。



具体的には、入院された患者様の全身状態を観察し、患者様に適したマットレスを選択、 病棟看護師と共に褥瘡を作らないようケアを行ないます。ストーマケアをされている方に 対してはストーマ周囲皮膚の管理や、精神的なサポートを行います。

また、患者様に尿・便失禁による皮膚トラブルが起きないように予防を行い、もしトラブルを生じた場合は、スキンケアや傷が治りやすい環境を整えていきます。

このように、日常生活の問題に対してのケアを共に考え、快適に過ごせるようサポートを行うのが皮膚・排泄ケア分野の認定看護師の仕事です。

公立阿伎留医療センターでは、主にストーマケアを行っている方へのサポートとして、 平成28年度より皮膚・排泄ケア認定看護師によりスキンケア外来が行われています。 (第2、第4金曜日 10時~16時30分 予約制)

阿伎留通信については、第1回から最新号まで、公立阿伎留医療センターのホームページで御覧になることができます。ホームページアドレス(http://www.akiru-med.jp)